

◇スクール・ミッション

「質実剛健」の理念のもと、広く豊かな教養と国際的な視野で物事の本質を捉え、新たな課題に挑戦する力を備え、世界で活躍し、リーダーとして社会に貢献できる人材を育成する。

◇普通科スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 物事の本質を理解して、予測不可能な時代をたくましく生きる生徒を育成する。
- ② 知・徳・体の調和がとれ、他者と協働しリーダーシップを発揮できる生徒を育成する。
- ③ 多様な視点から物事を捉え、新たな課題を発見し、解決に向けて主体的に行動できる生徒を育成する。
- ④ 地域との交流や国際交流を通して多様な価値観を認め、他者と共生し社会に貢献する生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 生徒の進路希望に応じた専門的・発展的な選択科目を設定する。
- ② 確かな学力の習得と高度な学習の機会を提供するため、少人数授業の充実を図る。
- ③ 文教地区の立地を活かして大学や地域と連携し、文理の枠にとらわれず探究的な学習に取り組む。
- ④ 協働的・主体的な学びを展開して、学びのPDCAサイクルを確立する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 主体的に学習に取り組み、困難な課題にも挑戦する意志を持った生徒を募集する。
- ② 学校生活のあらゆる場面で仲間と協働し、切磋琢磨できる生徒を募集する。
- ③ 視野を広げ、自らの可能性を発見し、高い志を持って、県西で真摯に努力を続ける生徒を募集する。

◇音楽科スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 物事の本質を理解して、予測不可能な時代をたくましく生きる生徒を育成する。
- ② 知・徳・体の調和がとれ、他者と協働しリーダーシップを発揮できる生徒を育成する。
- ③ 音楽の諸活動を通して、将来広く音楽文化の発展に寄与する人材を育成する。
- ④ 地域との交流や国際交流を通して多様な価値観を認め、他者と共生し社会に貢献する生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 心豊かな人材を育むため、音楽の専門科目の充実と各学科に共通する教科との調和を図る。
- ② 基礎・基本の定着と専門的な技能の向上を目的として、少人数授業を展開する。
- ③ 音楽の感性を磨き、自己の可能性の深化を図るため、演奏活動の機会を設ける。
- ④ ヨーロッパへの研修旅行を通して国際的な視野を広げ、多様な価値観を身に付ける。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 専門的な音楽の学習に主体的に取り組み、高度な知識や技能の習得と創造性を追求する意欲を持った生徒を募集する。
- ② 学校生活や演奏会の活動を通して仲間と協働し、切磋琢磨できる生徒を募集する。
- ③ 視野を広げ、音楽への高い志を持って、県西で真摯に努力を続ける生徒を募集する。

生徒一人一人の可能性を引き出し、伸ばす県西 ～阪神地区で一番信頼される学校をめざして～

物事の本質を理解して、たくましく生きる

知・徳・体の調和がとれ、他者と協働し
リーダーシップを発揮する

課題を発見し、主体的に行動できる
音楽文化の発展に寄与する（音楽科）

他者と共生し社会に貢献する

グローバル教育

共生教育

学力向上

キャリア教育

校訓 「質実剛健」

外国語の授業
■第2外国語（ドイツ語、フランス語、中国語）の設置
■専門科目「総合英語」の設置

特別支援学校との交流
■県西祭等の学校行事における交流
■授業等での共同学習の実施
■特別支援学校サッカー大会のボランティア

海外との交流
■台湾の高校とのオンライン交流
■韓国・インドネシア・カンボジア・ネパールの学校とのオンライン交流
■ソーニー高校（オーストラリア）との交流
■海外研修旅行（ドイツ、オーストラリア）の実施

地域との交流
■音楽科による演奏会
■近隣の幼稚園・小中学校、福祉施設との交流
■地元自治会・商業施設イベント参加
■園児対象のサッカー教室開催

ICTの活用
■協働的な学びへの活用
■個に応じた教育への活用
■学びのポートフォリオ化

探究学習の充実
■地域活性化プロジェクト
■合意形成の手法
■課題研究発表会

質の高い授業の提供
■「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善
■少人数授業や習熟度別授業の充実

教科横断的カリキュラムの構築
■単元配列表の作成と改善
■NIE（教育に新聞を）の実践

大学・企業・行政との連携
■大学教員、大学生による講演・研究指導
■地域の行政・企業人による講演・研究指導